

I 将来構想策定の趣旨

本学に期待される役割と機能を改めて検証し、**目標を明確にする**とともに、その**目標に向けて今後重点的に取り組んで行く施策を取りまとめたもの**であり、本学として、今回初の試みとなる。

II 将来構想の位置付け

本構想は、中期目標・中期計画とは性格や対象範囲が異なるが、双方の取組は密接に関連することから、一体的に取り組むこととする。

将来構想の取組の**目標達成年度を2025年度**(第三期中期目標・中期計画の終了年度)として、この期に集中的に取り組む。

III 将来構想策定の背景

社会情勢等の変化

▶大学改革

- ・大学機能の再構築
- ・入学者選抜制度改革等

▶保健、医療及び福祉分野をめぐる社会情勢の変化

- ・急激な人口減少、少子高齢化の進行による医療・介護ニーズの増大
- ・地域における効率的かつ質の高い医療提供体制の構築等



本学が目指す姿

「地域の“健康と福祉”の未来をリードする大学」

重点施策

《基本方針》

- (1) 保健医療福祉系の大学が急増するなかで、専門性を活かして地域で活躍する人材を育成する高等教育機関として、地域をリードする役割を果たし、さらに未来に向けた本学の存在価値を高める。
- (2) ヘルスリテラシー向上への取組を核に、地域の“健康と福祉”の未来をリードする、**健康科学の教育／研究拠点**となる。
- (3) 大学の成長と発展に資する職員の育成を推進し、**戦略的な大学経営**を進めていく。

《重点施策》

- (1)入学者選抜改革
- (2)“青い森のカリキュラム”を軸とした学生の育成
- (3)キャリアの見える化とキャリアサポートの充実
- (4)健康科学の研究拠点化
- (5)大学組織の強化

<目指す姿>

地域の“健康と福祉”の未来をリードする大学

重点施策

<基本方針>

- ①地域で活躍する人材を育成する。
- ②ヘルスリテラシー向上への取組を核とした健康科学の教育／研究拠点となる。
- ③大学の成長・発展に資する職員を育成し、戦略的な大学経営を進める。

<重点施策>

人材を得る

重点
施策1

入学者選抜改革

地域の保健、医療及び福祉に貢献する学生の選抜・確保



人材を育成する

重点
施策2

青い森のカリキュラムを軸とした学生の育成

専門性を活かし、地域で活躍する人材の育成・輩出



人材のキャリアをサポートする

重点
施策3

キャリアの見える化とキャリアサポートの充実

キャリアサポートセンターの開設
卒業生が得られるキャリアや地域で活躍する姿の見える化



健康課題に施策提言する

重点
施策4

健康科学の研究拠点化

健康科学センターの開設
地域の健康課題等を研究し、施策提言する「知」の拠点化



施策実現の土台となる大学組織を強化する

重点
施策5

大学組織の強化

大学事務職員としての専門性の推進、組織体制の強化



地域の保健、医療
及び福祉に貢献

- ・専門性を活かし地域課題を解決する人材の輩出
- ・地域包括ケアのリーダーとなる高度専門職者の輩出
- ・地域の健康課題に関する研究成果の還元
- ・産学官金の連携強化による地域産業活性化・地域課題の解決



地域